

## 令和 7 年度 地域を志向した研究 成果報告書

テーマ		地域の魅力を発見しコミュニティFMラジオ等で情報発信し 地域活性化を図る			
研 究 組 織	代表者	所属・職	経営情報学部・准教授	氏名	上原 克仁
	連 携 研 究 者	所 属 ・ 職	氏 名	所 属 ・ 職	氏 名
		伊豆の国市企画財政 部協働まちづくり課 広報広聴室長	夏目 健次	株式会社 FMいずのくに 代表取締役	佐口 俊二
	組 織	株式会社 FMいずのくに局長	神田 凌介	江川邸竹灯り実行委 員会 事務局長	柴田 三智子
研究の目的、 内容、方法、 研究成果、 今後の課題等	<p>【目的】市外在住の学生（若者）が伊豆の国市内を探索して伊豆の国市の新たな魅力を若者目線で発見する。そして、コミュニティ FM ラジオ（FM いずのくに）で学生がパーソナリティを務める番組（「県大いずのくにステーション」）を通して、発見した魅力を県内外に情報発信して、伊豆の国市の活性化を図る。これとは別に、江川邸竹灯り実行委員会の一員として、祭りの企画運営に携わり、地域の方々と協働する。</p> <p>【内容】</p> <p>【ラジオ】2025年6月から計10回にわたり学生とともに伊豆の国市を訪問。 6月：鮎釣り、7月：インスタ映えスポット、8月：七福神巡り 9月：竹灯りイベント、10月：歴史、11月：おでん、12月：CM作成 1月：自分磨き（2回）、2月：CM営業 内容を企画し、取材した内容を編集して、ラジオ番組を作成、オンエア。</p> <p>【竹灯り】2025年5月から毎月1回、現地で地域の方たちと協働した。</p> <p>【成果・課題】</p> <p>伊豆の国市以外の地域に在住の学生が企業等を訪問し、伊豆の国市の魅力を見出し伝える当初の目的は果たすことができた。今後は、市内のみならず市外のリスナーの増加を図るとともに、ラジオを通じた新たな地域活性化策を模索、行動に移し実践する。</p>				

※別途研究成果資料を添付する。

令和 8 年 3 月 23 日提出